

1年 体育系合同研修会

10月16日(火)から17日(水)に、スポーツ総合専攻1年生が京都府立高等学校体育系1年生の合同合宿に参加しました。(写真①、②、③)



参加生徒の声



坪倉 菜穂 (1年・ソフトテニス部・青葉中卒)
「私は、まだまだだ。」そう感じたのは、やっぱり高校の影響です。入学して半年、この環境にも慣れてきて、自分なりに頑張ってきたつもりでした。しかし、他の高校に比べれば自分が頑張ってきたことなんて当たり前のようにしていました。個人の目標であった『自分から行動、人まかせにしない』は、まだまだできていないので、これからの日常生活や部活動で、今回の合同研修で学んだ積極性をどんどん磨いていきたいです。また、パラリンピック選手の山田選手が言っていた、「チャンスは人生のどこかで必ずくる。」この言葉は私の胸にささりました。なので、このチャンスが来るように日々の練習をがんばりたいです。



蘆田 優佑 (1年・陸上部・六人部中卒)
この二日間で、たくさんの失敗をしてしまったが、逆に、そこから学ぶべきところもたくさんあったり、違う部活動の子たちから普段行っているトレーニングを聞いて、自分の競技に生かせるものはないか、同じ長距離の子たちとサーキットなどをして練習後のケア、マッサージの仕方、心構えなど、今後の協議にプラスになることばかり学ぶこともできた。ただ、学ぶだけで終わると、この研修に行った意味が大きく薄れてしまうと思うので、この学んだことを自分の学年、他の学年に広めて、「行ってよかった」と感じられるように、これからの行動をかえていけるようにする。

宿泊研修特集

10月に行われた校外で学ぶ宿泊研修の特集です。2年生の「修学旅行」、スポーツ総合専攻1年生が参加した「京都府立高等学校体育系1年生合同研修会」について紹介します。

2年 修学旅行 in 南九州

10月16日(火)から19日(金)に第2学年の修学旅行を実施しました。南九州の自然と文化に触れ、平和学習をし、仲間と協力して自主研修をしました。



修学旅行委員長
井上 智貴 (2年・男子ソフトボール部・豊里中卒)
スキューバ講習では、鹿児島島の美しい海の中で泳ぐことができました。また、スポーツ総合専攻でしか取り組めない内容だったので、とても貴重な体験でした。鹿児島市内研修では、市内を自由に行動して楽しかったです。全員が集合時間を守れ、よい修学旅行になりました。



修学旅行副委員長

大槻 芽生 (2年・南陵中卒)
私は自然体験の中で「ジオアドベンチャー」に参加しました。自然の中で各スポットを周り写真を撮って点数をもらうという内容で、チームのみんなと協力して頑張りました。民泊では、畑でさつまいもを掘ったり、川や海に行ったりと、鹿児島島の自然を感じることができました。民泊のおばあちゃんがとても優しく、幸せでした。



写真説明 ①球磨川ラフティングは、スリル満点！②自然体験活動の中の「ジップライン」の様子。木から木へとワイヤーロープを滑り降ります。③ホテルでの食事風景。④、⑤6組(スポーツ総合専攻)は、スキューバダイビングの講習を受けました。⑥民泊先の方々は温かく迎えてくださり、農作業や観光など楽しみました。

CLUB ACTIVITIES 文化部活動報告

10月27日(土)、28日(日)京都市みやこめっせ日図デザイン博物館で、第35回京都府高等学校総合文化祭が行われました。書道部員が最優秀賞、優秀賞をダブル受賞しました。また、11月9日(金)に開催される第38回近畿高等学校総合文化祭(徳島大会)に美術部員の作品が京都府代表として出品されます。

書道部 第35回京都府高等学校総合文化祭 最優秀賞、優秀賞 受賞!

最優秀賞受賞
藤井 想来 (2年・上林中卒)
努力したことは、一枚一枚の字の大きさを統一させるところです。まさか自分の作品が受賞するとは思っていませんでした。嬉しかったし、最後まで諦めず書いてよかったと思いました。

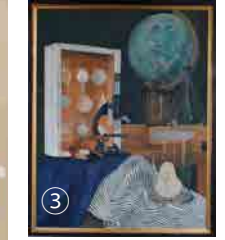


優秀賞受賞
佐藤 舞花 (2年・桃映中卒)
文字数が多く、中心をそろえて書くことに集中しました。時間をかけてゆっくり自分の納得いくまで書いて、賞をとることができたので、嬉しかったです。



美術部 第38回近畿高等学校総合文化祭(徳島大会) 京都府代表決定!

近畿大会出品
堀川 彩花 (3年・豊里中卒)
今回の作品は、これまでの集大成となる絵だったので、近畿大会に出品できて、嬉しかったです。真つぐの線を引くこと、布の縞模様を描くことを特に頑張りました。



写真①藤井さんと作品
写真②佐藤さんと作品
写真③堀川さんの作品

中丹学校文化祭

11月3日(土)舞鶴市総合文化会館において、中丹学校文化祭が行われました。本校からは、書道部、美術部、吹奏楽部、合唱部、ダンス部が日頃の活動の成果を発表し、会場を大いに盛り上げました。